

## 【ふりかえりをふりかえる】のはどうしてか？

氏名：	ときわ かおり
SNS：	@caori_t
所属：	WACATE
分野：	チームプロセス支援（コンサル）

テストの勉強会である WACATE で、なぜ【ふりかえり】を取り上げるのか？改めて考えてみました。

一言で表現するなら「WACATE から持ち帰れるものを増やしてもらいたい」です。

もっと言うと「WACATE ならではの学びがあるといいな」というところでしょうか。

一泊二日の合宿形式&ワークショップ形式を特徴とする WACATE が、オンライン開催になって早 3 回目。合宿形式で得られていたであろう経験・体験そのものをオンラインで再現するのは難しいのではないかと感じ、それでもできる限りの WACATE らしさをと考え模索してきました。

私自身の WACATE 参加経験をふりかえてみると、セッションそのもので自分が手を動かした学びはもちろんありますが、それ以外の学びも多かったように感じます。

お昼休みに班の人と直前のセッションで気になったことを話す。1 日目のワークショップが終わって同じ部屋になった人達と「○○のワークどうでした？私、話についていくので精いっぱいだったんですけど…」なんて会話から、自分の学びを言葉にすることで整理し、他の人の感想からさらに学びが増える。夜中に実行委員や招待講演者をつかまえて質問攻めしている人達の横で会話を聴いてメモをとる。ポジションペーパー片手にお互いの悩み相談をする。どれも、学びを広げ、持ち帰れるものを増やせた経験・体験でした。

オンラインでも開始前後や休み時間にブレイクアウトルームを自由に行き来できるようにするなど、同じような体験ができる時間を確保したいと模索していますが、どうしても時間と空間の限りが出てきてしまいます。

なるべく短い時間でも濃い学びができるようにと考えてみた結果が【ふりかえり】のセッションなのかもしれません。どこまで代わりになるかはわかりませんが、みなさんが WACATE から持ち帰れるものが一つでも増えますように！という気持ちでセッションを行います。

ここからは余談ですが…私は今年の夏、未知の世界に足を踏み入れ、次々と目の前に現れる情報や出来事、経験、体験に飲み込まれて、気がついたら 1 日が終わっているような日々を過ごしました。そんな中でも次の 1 日に向けた小さな【ふりかえり】は、日々の向く先をポジティブに切り替える節目になっていたように思います。

### WACATE2021 夏以降の加速事例（Output の記録）

7/11 第 1 子出産(/・ω・)/

※現在、育休中

実は WACATE2021 夏を開催した頃には産休に入っていて…画面では見えないところで重いお腹を抱えておりました。

11/16 JaSST nano vol.6 登壇『あなたのテストは誰のため？プチワークなの！』

<https://jasst-nano.connpass.com/event/229554/>

[https://speakerdeck.com/caori\\_t/nano-workshop](https://speakerdeck.com/caori_t/nano-workshop)

出産 & 育児がメインの半年間でした。Output はなかなかできていないのですが、今までとは違うコミュニティに足を踏み入れることで、改めて見えてくることもあって楽しいです。初めての世界って緊張したり人見知りしたり、知らないことの多さに愕然としたりするけれど、それも良い経験だったなあ…と、WACATE に初参加した頃なんかも思い出します。